

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について

中学3年の広島への修学旅行の実施に際して、平和の問題について考え、平和の大切さを理解することに努めた。また世界遺産である宮島の厳島神社を見学し、舞楽の奉納を鑑賞して伝統文化に触れた。また、教科横断的な指導計画に基づき、教科の授業で事前・事後学習に取り組んだ。また学級活動の時間には、ハンドブックを読み、ビデオを見て理解を深め、班で碑巡りの計画を立てるなど、事前学習に取り組んだ。

具体的な取り組みとしては、以下の通りである。

◎学年として

旅行前

- * 総合学習としての位置づけで、中学3年生の卒業前の時期に、平和スピーチとして全体に発表する機会を設けた。それに向けて、中学2年の三学期に全体に向けて説明をした。5月の修学旅行前に、平和スピーチのテーマを決めて旅行に行くこととした。
- * 「広島修学旅行ハンドブック」を朝礼・学活を利用して読む。
- * 「ぼくはヒロシマを知らなかった～平和記念公園物語」(NHK 特集より)を見て、碑巡りの計画を班ごとに立てる。
- * 「平和を求める祈り」を朝礼時の祈りとする。

旅行中

- * 平和記念公園で、語り部の方(5名)のお話をグループごとに伺う。
- * 班ごとに碑巡りをして、原爆資料館を見学する。
- * 夜は、班ごとのミーティングをして、振り返りを分かち合う。
- * 班ごとに、語り部の方にお礼状を書く。

◎宗教

旅行前

- * 「被爆者の証言」を読み、ビデオ「ヒロシマ・ナガサキ」を見る。
- * 関千枝子著「広島第二県女二年西組」の一部を紹介。
- * 「平和のための祈りの集い」(旅行三日目)の準備、共同祈願を考える。

旅行中

- * 「自分のテーマ」を決めて広島に行ってみた思いを書く。(後日編集印刷)
- * 「祈りの集い」での神父の話に関連して、カンボジアの地雷撤去に関するビデオを見る。
- * 戦争が人や地域に与える影響と、それを改善しようとしている人々の活動をビデオで見る。

◎国語

旅行前

- * 小説『黒い雨』(井伏鱒二)の一部を読み、小説全体にも触れる。
- * 詩『挨拶』(石垣りん)を読む。その他の原爆についての詩も紹介する。

旅行後

- * 修学旅行についての作文を書く。

◎英語

旅行前

- * Shin's Tricycle 「伸ちゃんの三輪車」を英語で読み、原爆資料館に展示されている三輪車について知る。
- * この物語の感想文を書く。

◎社会

旅行前

- * ビデオ「核の時代・究極の兵器水爆登場」を見る。
- * 原爆投下の背景や被害の大きさ、原爆病などに関するプリントを読む。
- * 原爆慰霊碑の碑文に関する文章を読む。（「生きているヒロシマ」土門拳）

旅行後

- * 授業で「平和主義」を学ぶ中で、平和にとって核兵器のもつ問題性や、核軍縮を改めて考える。

◎理科

旅行前

- * 核反応（核融合・核分裂）および反応生成物について学ぶ。
- * 放射線の種類と人体への影響について具体的に知る。
- * 原子爆弾について、ヒロシマ・ナガサキの爆弾の違いを学ぶ。
- * 原子力発電のしくみを知る。

◎音楽

旅行前

- * 舞楽について、奉納される舞と演奏される楽器について学ぶ。（ビデオ）

旅行中

- * 宮島・厳島神社の能舞台での蘭陵王の奉納を鑑賞する。

◎平和スピーチ

旅行後に、どのようなテーマにしたか、題名を担任に提出し、スピーチの内容を1200～1600字にまとめて、夏休み明けに提出した。

2学期は、朝礼と学級活動時に各クラスで順番に発表（スピーチ）していき、最後にクラス3名ずつ選出して、12名が中学2年～3年生に向けて全体会で発表した。

また、学年全員のスピーチを1冊の本として編集して、3年生各自に卒業文集として渡した。本のタイトルは「15の私が考える平和」である。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（修学旅行中 ）